

JAPAN PIANO TEACHERS ASSOCIATION

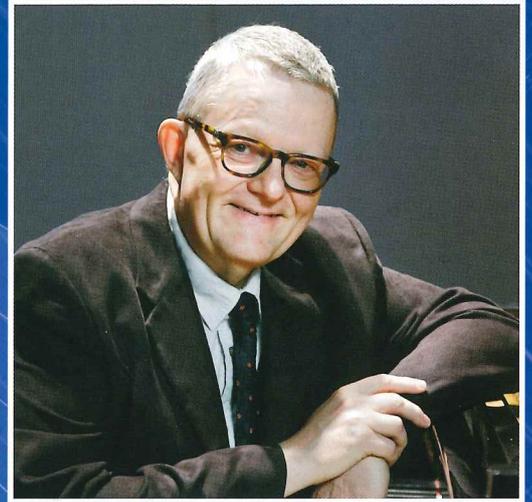
公益財団法人日本ピアノ教育連盟 第32回全国研究大会

# ソナタ再考

～歴史の中の“型破り”を読み解く～

## 2016. 3.29(火), 30(水)

### 上野学園大学 (東京・台東区)



Matti Raekallio

3月29日(火)

- 10:00～11:30  
講演 平野 昭  
古典様式のソナタとロマン主義のソナタ
- 11:45～12:15  
ミニ演奏会  
ベートーヴェン「ピアノソナタ第9番」聴き比べ  
ピアノ 藤村瑛亮  
(第31回ピアノ・オーディション萩原和子賞受賞)  
弦楽四重奏(ベートーヴェン自身による)  
緒方 恵(Vn) 佐藤まどか(Vn)  
須藤三千代(Va) 松本ゆり子(Vc)
- 12:30～13:30(予定)  
会員による研究発表
- 13:30～15:00  
講演 下野竜也  
～管弦楽によるソナタの金字塔～  
ベートーヴェンの9つの交響曲に学ぶ
- 16:30～18:30(16:00開場)  
マッティ・ラエカッリオ ピアノリサイタル  
ベートーヴェン:ソナタ 第26番 変ホ長調 Op.81a「告別」  
ヤナーチェク:ソナタ 変ホ長調「1905年10月1日、街頭にて」  
ラウタヴァーラ:ソナタ 第2番「火の説法」  
リスト:ソナタ ロ短調

3月30日(水)

- 10:00～12:00  
講演 マッティ・ラエカッリオ  
ベートーヴェン以降の物語るソナタ  
ドラマとしてのソナタ形式  
通訳:小林香里
- 13:00～17:30  
マッティ・ラエカッリオ公開レッスン  
曲目:ピアノ・オーディション本選課題曲(JII～Dの各部門より1曲)  
曲目は2016年2月上旬 ホームページにて公開  
受講生:ピアノ・オーディション本選出場者より選抜  
通訳:小林香里
- 18:00～19:30  
懇親会(学生食堂)

#### 前売りチケットのお求めは

郵便振替にて、チケットの種別・枚数を記入し、下記まで。

口座番号:00160-3-134856

加入者名:(公財)日本ピアノ教育連盟

期 限:2016年3月11日(金)

	前 売 券 (全自由席)				懇親会 (当日受付)
	29日券 (リサイタル除く)	30日券	2日間セット券 (リサイタル除く)	マッティ・ラエカッリオ ピアノリサイタル	
一般	¥5,700	¥5,700	¥9,200	¥5,200	¥6,000
学生	¥2,700	¥2,700	-	¥3,200	

JPTA会員 前売券 (全自由席)		懇親会 (当日受付)
リサイタル券なし	リサイタル券付き	
¥4,000	¥5,500	¥4,000

※当日券の料金は連盟ホームページでご確認ください。

※一度お申込みいただいたチケットは公演中止の場合以外は、キャンセル・払い戻しができません。

※やむを得ぬ事情により、出演者・曲目・その他を変更する場合がありますので予めご了承ください。

※未就学児の入場はご遠慮ください。

主催/お問い合わせ(大会当日を含む) ●JPTA 公益財団法人 日本ピアノ教育連盟

〒102-0072 東京都千代田区飯田橋4-4-8 東京中央ビル403号 TEL 03-3237-1441 ホームページ <http://www.jppta.jp>

助成 公益財団法人 ロームミュージックファンデーション 協賛 (株)音楽之友社 (株)河合楽器製作所 (株)全音楽譜出版社 (株)ヤマハミュージックジャパン

## 出演者プロフィール



### マッティ・ラエカッリオ

1954年ヘルシンキ生。

母国フィンランドのトゥルク音楽学校で学んだ後、ロンドンで Maria Curcio に、ウィーン音楽アカデミーで Dieter Weber に師事。レニングラード音楽院（現サンクトペテルブルク音楽院）にも学んだ。

1981年、ニューヨークのカーネギーリサイタルホールにてアメリカデビュー。

これまでに、ソロリサイタルでは、ベートーヴェン、スクリャーピン、プロコフィエフのピアノソナタ全曲演奏シリーズを行い、オーケストラのソリストとしては、62曲のピアノ協奏曲を演奏している。

また、名盤となっているプロコフィエフの全ピアノソナタを収録したものを含め、およそ20のCDをリリースしている。

フィンランド国立シベリウスアカデミーでは、30年にわたり後進の指導にあたり、その間、ストックホルム音楽大学、西ミシガン大学にも教授として招かれている。2005年より、ハノーファー音楽演劇大学教授に就任。2年後にはジュリアード音楽院にも招かれ、2012-2014年には、ニューヨーク州のバードカレッジ教授もつとめるなど、アメリカとヨーロッパを行き来しながら活動している。彼の生徒達は、多くの主要な国際コンクールで受賞しており、それらの国際コンクールでは何度も審査員をつとめている。また、定期的にアメリカ、ヨーロッパ、アジアでマスタークラスも行っている。

シベリウスアカデミー大学院にも学び、ピアノのフィンガリングの歴史について研究し、音楽博士号を取得。その後、認知心理学の視点からピアニスト達のフィンガリングの選択を研究する国際チームのメンバーにもなった。

1980年に、デンマークの Leonie Sonning 基金より助成金を受ける。また、フィンランド政府より5年間のアーティスト助成金を、これまでに計3度受けている。

1998-2000年には、フィンランドアカデミーの文化社会研究会議のメンバーをつとめた。

2009年に、タリンでエストニア音楽アカデミーから名誉博士号を授与されている。



### 平野 昭

1949年、横浜生まれ。武蔵野音楽大学大学院音楽学専攻修了。武蔵野音楽大学教育文化研究所助手、尚美学園大学助教授、沖縄県立芸術大学教授、静岡文化芸術大学教授を歴任の後、2011年より慶應義塾大学文学部教授（2015年3月定年）。この間、東京藝術大学音楽学部、国立音楽大学大学院、琉球大学教育学部、京都市立芸術大学音楽学部、成城大学大学院、立教大学非常勤講師を兼任。

現在、慶應義塾大学文学研究科、日本大学芸術学部大学院、東京音楽大学大学院非常勤講師。編著書：『人と作品：ベートーヴェン』（音楽之友社）、『ベートーヴェン事典』（東京書籍）、『ベートーヴェン大事典』（平凡社）、『音楽キーワード事典』（春秋社）他多数。



### 下野 竜也

1969年鹿児島生まれ。2000年東京国際音楽コンクール<指揮>優勝と齋藤秀雄賞受賞、01年ブザンソン国際指揮者コンクールの優勝で一躍脚光を浴びる。国内の主要オーケストラに定期的に招かれる一方、ローマ・サンタ・チェチリア管、チェコフィルハーモニー管、シュツットガルト放送響、アメリカのシリコンバレエ交響楽団など海外のオーケストラにも次々と客演を重ねている。

06年に読売日本交響楽団の初代正指揮者に迎えられ13年4月からは首席客演指揮者。

11年から、広島ウインドオーケストラ音楽監督。更には14年4月から京都市交響楽団常任客演指揮者。

上野学園大学音楽学部教授。



### 緒方 恵

東京藝術大学大学院博士課程修了。1996年、カール・ニールセンのヴァイオリン作品の研究で

博士号を取得。在学中にデンマーク、ロンドンでも研鑽を積む。CD、音楽誌の北欧音楽に関する記事への寄稿や、楽譜の校訂（ニールセン作品集、プロコフィエフのソナタ、ドントのエチュードなど）、解説も多く手がけている。2009年まで東京藝術大学弦楽器科、2010年まで同大学ソルフェージュ科の非常勤講師を務めた。

現在、上野学園大学音楽学部教授。



### 佐藤まどか

東京藝術大学附属高校を経て、同大学院博士後期課程修了。ヨーロッパで研鑽を積み、シベリ

ウスの研究で博士号を取得。シベリウス国際ヴァイオリンコンクール第3位、ブラハの春国際音楽コンクール特別賞、ヴァクラフ・フムル国際コンクール最高位など受賞多数。フィンランドをはじめ欧米でも活躍。ソロを中心として、室内楽や現代音楽など多彩な演奏活動を行っている。Contemporary a メンバー。上野学園大学講師。日本シベリウス協会理事。



### 須藤三千代

東京藝術大学附属高校を経て同大学入学。同大学院に進む。在学中に大オーケ

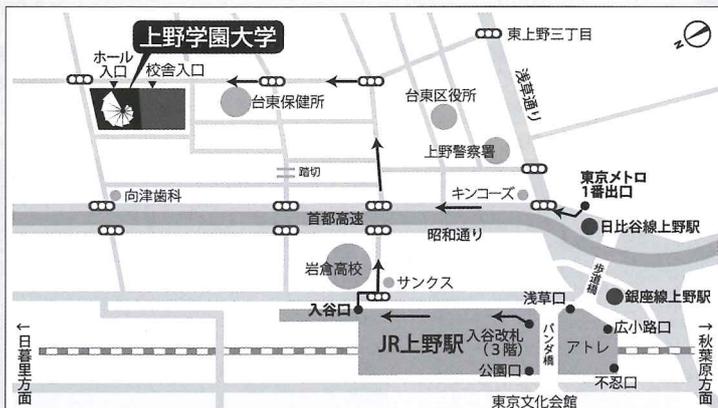
ストラとバルトークのヴィオラ協奏曲を共演。1984年西ドイツ政府交換留学生としてハンブルク国立音楽大学に留学。ハンブルク国立歌劇場管弦楽団で活躍。87年ディプロマ修得。浅妻文樹、深井碩章の両氏に師事。現在、東京フィルハーモニー交響楽団首席ヴィオラ奏者。上野学園大学音楽学部非常勤講師。



### 松本ゆり子

東京藝術大学音楽学部附属音楽高校を経て同大学卒業、大学院修了。

在学中よりアポロン弦楽四重奏団メンバーとして活動を始め、国際交流基金の派遣により西アフリカ諸国にて演奏。1996年より約9年間東京シティ・フィルハーモニック管弦楽団に所属。同団や室内楽等において、国内外の音楽祭、演奏会に多数出演。現在はオーケストラの客演首席や室内楽を中心に活動中。上野学園大学非常勤講師。



### Access

- JR  
「上野駅」入谷改札より入谷口から徒歩8分
- 東京メトロ  
銀座線・日比谷線「上野駅」1番出口より徒歩8分

(※専用駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。)

上野学園大学 〒110-8642 東京都台東区東上野 4-24-12